

DEPARTMENT OF DEVELOPMENTAL SERVICES

1600 NINTH STREET, Room 320, MS 3-9
SACRAMENTO, CA 95814
TTY (916) 654-2054 (For the Hearing Impaired)
(916) 654-1954



2018年12月21日

地域センター事務局長各位

題: 独立した進行役

自己決定プログラム（SDP）の参加者は、自分のプログラムの実行にあたって支援者をえらぶことがあります。その支援者は独立した進行役と呼ばれます。本通知の目的は、SDPIにおける有給の独立した進行役の役割と要件を説明することです。

独立した進行役の役割

福祉&施設（W&I）コード§4685.8（c）（2）（同封参照）に定義されているように、独立した進行役は、参加者によって選択され指示され、以下の方法で援助を提供することができる人々です。

- 個々の予算に関して情報に基づいた決定を下すことで参加者を支援する。
- 参加者の個別プログラム計画（IPP）に沿ったサービスおよびサポートを見つけ、それらにアクセスし調整する；
- 即時および長期的なニーズを特定し、それらのニーズを満たすための選択を組み立てる。
- 個人中心の計画プロセスおよびIPPの開発において、参加者に代わってして主導、参加、と共に/または支援し、特定されたサービスおよびサポートを入手する。

有給で雇われる独立した進行役の要件

独立した進行役としての役割を担う者は、自己負担で以下の研修トレーニングを受ける必要があります：

- 自己決定の原則。
- 個人を中心とした計画のプロセスそして、
- 上記の「独立した進行役の役割」に記載されているその他の責任。

“Building Partnerships, Supporting Choices”

地域センター事務局長

2019年12月21日

2ページ目

参加者とその財務管理サービスプロバイダーは、将来の独立進行役が上記の研修要件を満たしていることを確認します。

以下に当てはまる人は、有償の独立した進行役にはなりません：

- 自分のIPPに従って参加者に他のサービスを提供している人。
- 参加者にサービスを提供している個人/エージェンシーによって雇用されている人。
- 未成年の参加者の親。または、
- 参加者の配偶者。

独立した進行役の選択

SDP参加者が独立した進行役を1人以上雇うことを選択した場合、それらのサービスの費用は独立した進行役と参加者の間で交渉され、参加者の個々の予算から支払われます。参加者は、進行役から必要なサービスを決定し、さまざまな役割が果たされるために複数の進行役を持つことを選択できます。個人の予算は、独立した進行役の費用を賄うために増やされてはなりません。

もし独立した進行役を雇わないことを選択した場合、その参加者は自分の地域センターサービスコーディネーターを使用して、「独立したファシリテーターの役割」として識別されたサービスを受けることができます。

参加者は、自分のニーズを理解してくれて、自分たちの地域をよく知っており、そして一緒に取り組みやすいと感じる進行役を選ぶべきです。独立したファシリテーターの認証は必須ではありませんが、一部の研修プロバイダーは証明書または研修修了証と同様のものを発行しています。これは、参加者にとって、進行役が受けた訓練の範囲を確認するのに役立ちます。独立した進行役を選ぶとき、SDPオリエンテーションの間に提供された面接時の質問サンプルが参加者の役に立つかもしれません。

地域センター事務局長

2019年12月21日

3ページ目

この通知に関してのご質問は下記のEメールアドレスまでお問い合わせください
sdp@dds.ca.gov.

敬具

原本の著名者:

ジム・ナイト

地域サービス部門

地域サービス課副部長補佐

CC: 地域センター管理人
地域センター主任カウンセラー
地域センターサービス責任者
地域センターエージェンシー協会
発達障害州評議会

同封書類

福祉&施設(W&I)コードからの独立した進行役

§4685.8 (c) (2) 「独立した進行役」とは、IPPに従ってのみサービスを提供し、および参加者のサービスを提供者によって雇用されていない、参加者によって選択および指示された人を意味します。独立進行役は、参加者が個々の予算について十分な情報に基づいた決定を下すのを手助けし、参加者のIPPと一致するサービスおよびサポートを見つけ、アクセスし、調整する手助けをします。即時および長期的なニーズを特定し、それらのニーズを満たすための選択を組み立て、個人中心の計画プロセスおよびIPPの開発において、参加者に代わってして主導、参加、と共に/または支援し、特定されたサービスおよびサポートを入手する手助けをします。

独立した進行役を利用するのであれば、その費用は参加者によって、個々の予算から支払われます。独立した進行役は、自己決定の原則、個人を中心とした計画プロセス、およびこの段落に記載されているその他の責任についての研修を自己負担で受けなければなりません。

§4685.8 (d) (3) (F) 参加者は、細目 (c) の段落 (2) に記載されているように、サービスおよび機能を提供する目的で自ら選択した独立した進行役のサービスを利用することができます。独立した進行役を使用しないことを選択した場合、その参加者は各自の地域センターサービスコーディネーターから、細分割 (c) のパラグラフ (2) に記載されているサービスおよび機能を受けることができます。